

<b>⑤-3 4年 人々の健康や生活環境を支える事業</b> <b>(ごみを処理・利用する事業②)</b>	年 組 番
	名前

分別ぶんべつについて調べ、「なぜ、ごみを分別しゅうしゅうしたり、収集しゅうしゅうにきまりがあったりするのだろうか」という疑問ぎもんをもった山本さんは、ごみの収集と処理しゅりについて、インタビューしたり、見学したりして、次のレポートにまとめました。これに関連する(1)～(3)の問いに答えましょう。

【ごみの収集について】

- ・ごみは、決められたふくろに入れて、種類ごとに決められた方法で収集場所に出すことになっている。このように分別ぶんべつをしているのは、ごみの種類によって、**ア** ためである。
- ・収集後、もえるごみは、**イ** に運ばれ、資源ごみは **ウ** に運ばれる。

【清掃工場について】

- ・収集車から **エ** におし出されたごみを、クレーンで細かくかく。細かくかくと、燃えやすくなり、燃焼ねんしょうも少なくてすむ。また、ごみは、もやして **オ** にすると、量や重さがへり、処理しやすくなることも衛生的である。
- ・ごみを燃やした時に出るガスは、**カ** を取りのぞいた後、えんとつから外に出す。
- ・残った **オ** の一部は最終処分場しゅうばんじょうに運ぶ。
- ・ごみを燃やした時に出る熱を利用して、工場で使う **キ** をつくっている場合もある。

【回収しせつについて】

- ・係の人が、**ク** に乗って流れてくるごみを仕分ける。手作業でラベルやふたをはずしたり、よごれのひどいものや、資源ごみではないものを取りのぞいたりしながら、材料ごとに仕分ける。その後、工場に運ばれ、新たな製品になる。
- ・資源ごみを効率こうりつよく、ふたたび **ケ** にするために、分別や収集のきまりを守るなどが大切である。

(1) レポート中の **ア** に当てはまる内容を、かん単に書きましょう。

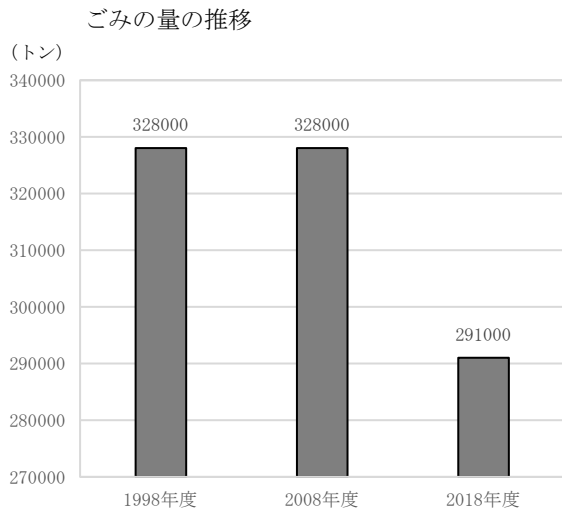
(2) レポート中の **イ** ～ **ケ** に当てはまる語句ごくごんを次の【語群】からえらんで、それぞれ書きましょう。

【語群】  
回収しせつ 清掃工場 ごみピット ベルトコンベア 灰 資源 電気 有害物質

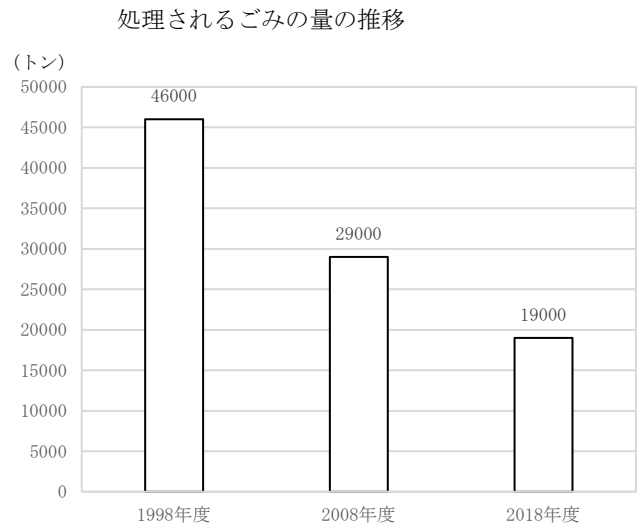
イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ

(3) 次のグラフと文章は、レポート中の下線部に関連して山本さんが見つけたものです。これに関連する①、②の問いに答えましょう。

グラフ1 山梨県最終処分場に持ち込まれる



グラフ2 山梨県最終処分場で最終的に



(グラフ1・2ともに「山梨の一般廃棄物」などより作成)

最終処分場には、燃やしたごみの灰と、燃やさないごみなどが運ばれ、埋め立てられる。しかし、処分場をつくることのできる場所や広さには限りがある。そこで、ごみをへらす必要がある。山梨県でもグラフ1が示すように、1998年度に比べて **A** 年度は、最終処分場に持ち込まれるごみの量がへっていることがわかる。

また、グラフ1から、1998年と2008年の数値は同じであることがわかる。しかし、グラフ2から、最終的に処理されるごみの量は **B** ( ふえている ・ へっている ) ことがわかる。この理由として、**C** ということなどが考えられる。ごみをへらす努力とともに、ごみを燃やしたり、埋め立てたりして処理するだけではない、他の工夫が必要である。

① 文章中の **A** に当てはまる数字を書きましょう。

A

② 文章中の **B** に当てはまる内容を ( ) から一つ選び、書きましょう。

また **C** に当てはまる内容を一つ、かん単に書きましょう。

B	C
---	---

**⑤-3 4年 人々の健康や  
生活環境を支える事業  
(ごみを処理・利用する事業②)**

年 組 番

名前

分別<sup>ぶんべつ</sup>について調べ、「なぜ、ごみを分別したり、収集<sup>しゅうしゅう</sup>にきまりがあったりするのだろうか」という疑問<sup>ぎもん</sup>をもった山本さんは、ごみの収集と処理<sup>しり</sup>について、インタビューしたり、見学したりして、次のレポートにまとめました。これに関連する(1)～(3)の問いに答えましょう。

## 【ごみの収集について】

- ・ごみは、決められたふくろに入れて、種類ごとに決められた方法で収集場所に出すことになっている。このように分別をしているのは、ごみの種類によって、**ア** ためである。
- ・収集後、もえるごみは、**イ** に運ばれ、資源ごみは **ウ** に運ばれる。

## 【清そう工場について】

- ・収集車から **エ** におし出されたごみを、クレーンで細かくかく。細かくかくと、燃えやすくなり、燃焼も少なくてすむ。また、ごみは、もやして **オ** にすると、量や重さがへり、処理しやすくなることも衛生的である。
- ・ごみを燃やした時に出るガスは、**カ** を取りのぞいた後、えんとつから外に出す。
- ・残った **オ** の一部は最終処分場<sup>しゅうばんじょう</sup>に運ぶ。
- ・ごみを燃やした時に出る熱を利用して、工場で使う **キ** をつくっている場合もある。

## 【回収しせつについて】

- ・係の人が、**ク** に乗って流れてくるごみを仕分ける。手作業でラベルやふたをはずしたり、よごれのひどいものや、資源ごみではないものを取りのぞいたりしながら、材料ごとに仕分ける。その後、工場に運ばれ、新たな製品になる。
- ・資源ごみを効率よく、ふたたび **ケ** にするために、分別や収集のきまりを守るなどが大切である。

- (1) レポート中の **ア** に当てはまる内容を、かん単に書きましょう。

(例)

処理の仕方がちがう

- (2) レポート中の **イ** ～ **ケ** に当てはまる語句を次の【語群】からえらんで、それぞれ書きましょう。

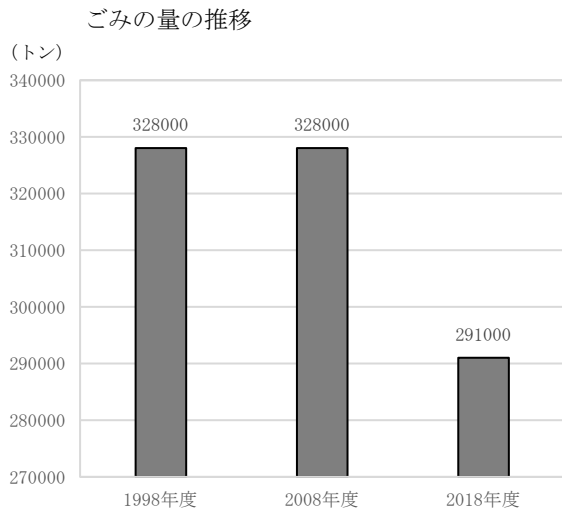
## 【語群】

回収しせつ 清掃工場 ごみピット ベルトコンベア 灰 資源 電気 有害物質

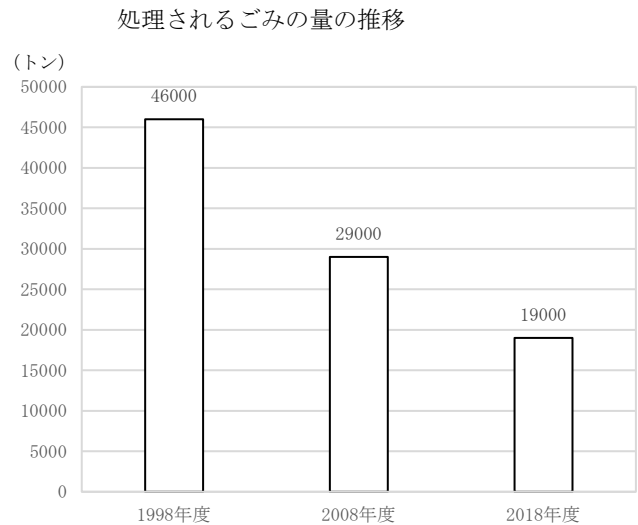
イ 清掃工場	ウ 回収しせつ	エ ごみピット	オ 灰
カ 有害物質	キ 電気	ク ベルトコンベア	ケ 資源

(3) 次のグラフと文章は、レポート中の下線部に関連して山本さんが見つけたものです。これに関連する①、②の問いに答えましょう。

グラフ1 山梨県最終処分場に持ち込まれる



グラフ2 山梨県最終処分場で最終的に



(グラフ1・2ともに「山梨の一般廃棄物」などより作成)

最終処分場には、燃やしたごみの灰と、燃やさないごみなどが運ばれ、埋め立てられる。しかし、処分場をつくらることができる場所や広さには限りがある。そこで、ごみをへらす必要がある。山梨県でもグラフ1が示すように、1998年度に比べて **A** 年度は、最終処分場に持ち込まれるごみの量がへっていることがわかる。

また、グラフ1から、1998年と2008年の数値は同じであることがわかる。しかし、グラフ2から、最終的に処理されるごみの量は **B** ( ふえている ・ へっている ) ことがわかる。この理由として、**C** ということなどが考えられる。ごみをへらす努力とともに、ごみを燃やしたり、埋め立てたりして処理するだけではない、他の工夫が必要である。

① 文章中の **A** に当てはまる数字を、書きましょう。

A

2018

② 文章中のBに当てはまる内容を ( ) から一つ選び、書きましょう。

また **C** に当てはまる内容を一つ、かん単に書きましょう。

<p><b>B</b></p> <p style="color: red; font-size: 1.2em;">へっている</p>	<p><b>C (例)</b></p> <p style="color: red;">清掃工場の処理する技術を高め、これまで埋めて処理してきたごみをもやせるようにしている。</p> <p style="color: red;">ごみをもやした灰などで、エコスラグをつくり、道路工事の材料などとして利用している。</p>
--	---

**Check! 【資料を活用しよう】**

疑問を解決するためには、資料を使って考えることが大切です。複数の資料を関連させて考えてみましょう。